

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名： 社会経済研究所

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
S	A	S

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【研究】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 学際研究を推進し、経済学分野の学術誌のみならず、自然科学系のトップジ ャーナルにも論文を公刊したことが評価できる。また、科学研究費(基盤 S)を 利用して、多くの大規模アンケートを実施したことは評価できる。
【社会貢献】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 テレビや、ラジオそして新聞紙面で、多くの研究成果の発表や情報提供をし ており、アウトリーチ活動を活発にされていることは評価できる。
【グローバル化】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【業務運営】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 海外からの教員採用に積極的に取り組み、その結果、国際公募により講師 1名(カナダより)を採用し、クロス・アポイントメント制度により2名の海外研究 者を採用したことが評価できる。
【教育】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。